

# 広報

# いまり

市の人口  
5月1日現在  
総人口 65,691人  
男 30,914人  
女 34,777人  
世帯数 15,441世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 ○毎月1日発行 定価1部5円 昭和43年6月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No.170



—— 防災訓練で伊万里川堤防補強のため土俵を積む消防団員 ——  
(5月23日 岩栗橋上流で)

## 広報こよみ

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 4日 山代町企業青年学級開講式     | 21日 無料法律相談           |
| 4日～10日 歯の衛生週間       | 21日～7月20日 夏の健康増進運動   |
| 5日・12日・19日・26日・内職相談 | 23日～29日 らいを正しく理解する週間 |
| 10日 時の記念日           | 28日 貿易記念日            |
| 13日・27日 交通事故相談      |                      |

★つごうによって変更することがあります。  
★あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係(電話2111・農協有放2404)へお知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

待ちましょう 車の列のきれるまで

6月

# 災害から人命と財産を守るために

## 実践的防災計画書できる

昭和38年作成した防災計画書は、昨年7月9日の災害経験にもとずいて全面的に再検討し、実践的な防災体制がとれるように作りかえました

防災計画の目的は、………

①あらゆる災害を、あらかじめ知り未然に防止すること。 ②災害発生の場合、いかにして人命と物件の被害を最少限にいとめるかの応急対策 ③災害復旧促進のみちを講ずることです。

計画書は、災害として、台風や昨年より規模の大きな集中豪雨・地すべり・ボタ山崩壊・交通機関の重大事故・船舶火災・都市ガス爆発など、あらゆる災害を予想し、災害予防・災害応急対策・災害復旧・被災者への貸付金の4編からなっています。

### 雨量観測所27か所

災害を予防するために、水害予防面から治山・治水・砂防計画などで各河川に砂防えん堤や多目的ダムを建設するほか、伊万里川の拡幅計画気象・河川流量観測・老きゆうため池の補強などを計画しています。

昨年の集中豪雨では、気象通報のおくれや通信連絡のと絶による混乱が応急体制にひびきました。

そのため、各出張所・小学校など27か所に雨量観測所を、河川10か所

に水位観測所を設け常時観測します  
また、予報・警報の伝達や災害発生時の通信連絡も確実にはやくするため、消防・警察・市出張所・駐在員・農協などあらゆる機関を通じることにしました。

### 市職員第2配備441人

応急対策面では、災害が発生し、また発生のおそれがある場合は、はやく対策をとるため、昨年の災害の教訓を生かし、市災害対策本部と各対策部・関係機関の関係を全面的に改めました。

災害発生のおそれがある場合は、まず、市役所総務課に「災害対策連絡室」を設け、本部設置前の情報収集・連絡活動を始めます。

総務・土木など8つの対策部からなっていた市災害対策本部は、衛生対策部を新設し9部にしました。衛生対策部は、昨年の水害経験を生かし、救護班の編成・救護所の設置などを決めるとともに防疫・清掃の徹底による伝染病の発生を防ぐために厚生対策部から分離したものです。

市職員動員数は、第1配備218人

第2配備441人です。

自衛隊派遣に備えては、各学校を宿舎に、ヘリコプター離着陸基地として大坪小・大川中・国見台・里団地・浦ノ崎の5か所を決めています。

### 通信と絶のときは無線で

災害時の通信連絡は、公社線と農協有線電話を活用し、これが不能になれば、警察など4つの無線局と市内アマチュア無線7局を利用します  
また、災害時の広報活動も、新聞ラジオ・テレビを利用するほか、農協有線放送・広報車を使い、住民の不安解消を図ります。

災害時に、住民を安全な場所へはやく安全に誘導するための避難勧告指示の基準・指示の責任者・伝達の方法なども決めました。

以上のほか、食糧確保・たきだし給水活動・住宅対策・保育園や学校ごとの避難対策などもたてました。

災害時の緊急物資の輸送車両の確保や緊急事態に対応できる資材倉庫の整備などをはじめ、電信・電力・ガスなど公益事業の災害応急対策も計画にとりあげました。

被災者に対しては、はやく立ち直るよう生活資金・農林漁業資金・中小企業資金面からの貸付金計画もたてました。

◆「この意味から「時の記念日」は単に時間の問題だけでなく広く当たり前のことが当たり前に行なわれる世の中にするための運動の日にしたいためである。」  
◆「そうまではしなくとも、毎年六月十日は「時の記念日」であるから、少しでもそういう機会をとらえて時間のむだづかいをなくしたいものである。」  
◆「市の最高の議決機関である市議会の本会議は、定刻十時に開会されている。これは時間に関するモデルケースとして称賛されてよいといっても実はそれが当たり前であって、その当たり前が世の中で行なわれていないために当たり前が称賛されることになる。」

# 防災訓練に2,500人参加

5月23日、総合防災訓練が行なわれました。県市の行政機関をはじめ自衛隊・消防団・婦人会・医師会・アマ無線クラブ・災害想定地区の住民など約2,500人が参加しました。



9時40分ごろ、東山代町滝川内に地すべりが、大川内山に山津波が発生、地元住民の避難訓練と消防団・警察機動隊・自衛隊・市関係機関などによる救助・救護訓練を行なった。

右の写真は、埋没者救助訓練のため大川内山に到着した自衛隊



救助された漂流者やけがした者は救護本部の救護員の手当を受け、救急車で病院へ運ばれた。

右の写真は、救護員の応急手当を受ける消防団員

9時30分、市役所に災害対策本部を設け、有線電話や市・県・自衛隊・警察・アマ無線クラブの無線などを利用して被害情報の収集避難・救助・応急対策の指示連絡の活動を行なった。

左の写真は、本部で対策を練る山口本部長たち



12時、警察機動隊は、伊万里川河口付近で対岸に孤立した者と漂流者を発見、ヘリコプター・ゴムボート・救助艇などによる空陸一体の救助訓練を行なった。

左の写真は、孤立者を救助した警察のヘリコプター



## 避難所と誘導責任者

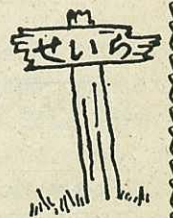
町名	誘導責任者	避難所
東新・幸善町	北川 栄次	格岩寺
朝日・仲町	原田 和夫	〃
元・立町	村上 陽次	常光寺
本町1・2	門司 岩男	〃
今町	金子 和昭	〃
浜町	池上凍三郎	婦人会館
上土井・下土井町	淡川 進	〃
本町3・4	久間平三郎	〃
搦町	野口 利信	〃
陣内町	山本 領造	伊万里保育園
黒尾町	〃	伊万里公民館
相生・船屋町	河原 幸保	伊万里小
上松島	小林 三郎	〃
下松島	木須 寛	〃
古賀川上	川原 文治	西念寺
〃川下	中島 宗雄	樋渡酒造
白野	木下 大作	白野公
六仙寺	野中 秀夫	六仙寺公
祇園町	池田 利明	伊万里酪
柳井町	内田毅・山口智	大坪小
東円中島	原 宗次郎	伊万里中
〃岩栗	田中 謙之	伊万里幼
〃川上	松尾 圭介	東円公
新天町	大川内次雄	伊万里駅
駅通り西	〃	向新田空地
〃東	〃	坂口台地
〃	〃	〃
富士町中	岩永 利明	萱村公
〃上	川原 茂	保養院
〃下	松永 好幸	立花台地
西円造寺	福田 勇	妙顕寺

(おこわり)記載していない地区のかたは、消防部長さんへお問い合わせください。

◆ひところ、公用族・社用族が横行し、ゴルフ公用族・マージャン社用族など、世の指だんをうけていた。いまもそのあとは絶えないらしい。日通の金の延べ棒族にいたっては、何々族利用もその極に達した感じがする。日通は公と社の中間的存在であるから、利用しやすい盲点があったのである。それはともかく、公用にも社用にも、更には広く一般にもむだづかいされていって案外気づかれもせず見過ごされているものがある。

◆それは、「時間」である。これを称して「時間のむだづかい族」という。

◆ある週刊誌に、有名な会社の一社員当たり一分間の賃金が二十四六十銭と計算されていた。この勘定でいくと先日の会合などは、八十分遅れて始まったので時間のむだづかいは、二十人の出席であったから総計三万二千九百六十円になる。◆こうなると、まさに「時



昨年の水害から1年を迎えようとしています。災害には、昼・夜の区別はありません。ことしは、災害復旧のおくれから、昨年のような記録的豪雨でなくても災害発生のおそれがあります。

皆さんの家庭でも、大雨や台風になお、次のようなことに十分注意してください。

▶気象情報に注意してください。

ラジオやテレビの予報に気をつけてください。災害のおそれがある場合は、市からも農協有線放送を通じてお知らせします。

▶災害情報は、はやく・確実に、もよりの出張所・消防団・警察駐在所などに連絡してください。すぐ、応急対策がたてられます。

▶前もって、家屋の補強や家財道具の移動・危険物の保安措置・木材の流出防止などを考えてください。

災害のおそれがあるときは、すぐ避難できるように、食糧・水筒・タオル・チリ紙・最少限の着がえ・懐

## 災害に備えて

### 携行品などの準備を

中電灯・救急薬品・小型ラジオなど準備してください。貴重品以外に大量の荷物は持ちださないでください

▶避難警報は、サイレン・警鐘・有線放送・広報車・煙火・伝達員などあらゆる手段で皆さんに連絡しますが、サイレンが聞かれない・連絡がとれないなど、まにあわぬ場合も

予想されます。

川の流域にお住いのかたで、避難したがよいと判断されたときは、近所や避難経路を大声で注意しあいながら避難してください。

▶避難勧告の指示があれば、各町の誘導員の指示に従い、秩序正しく行動してください。

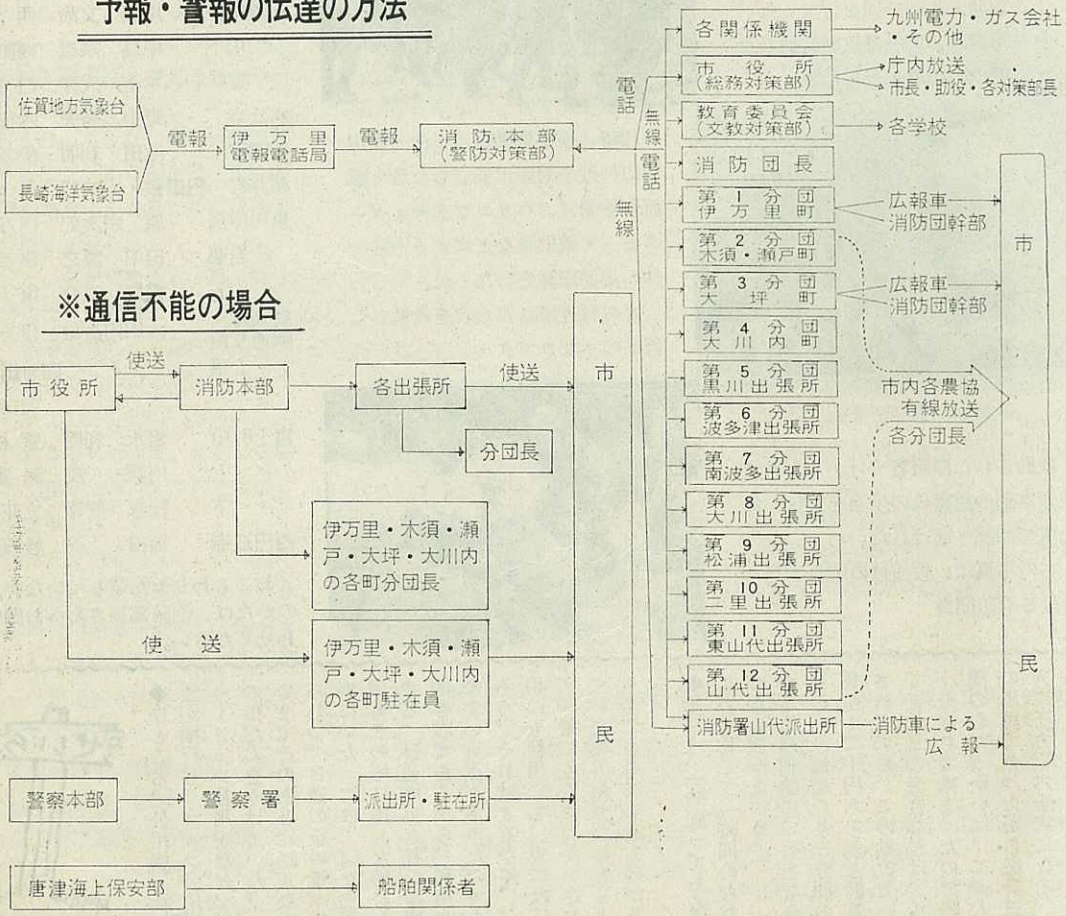
▶子どもさんが小中学校・保育園幼稚園などへ行っているとき災害がおこった場合は、子どもさんは、学校当局などにまかせて避難してください。学校や保育園などは、それぞれ避難しますから心配りません。校長の判断で万全の策を講じております。

### 避難警報

○サイレン ○1分 休止5秒 ○1分 くりかえし

○警鐘 乱打

## 予報・警報の伝達の方法



国見・楠久両炭鉱閉山問題

# 市対策本部を設置

## 市議会も特別委員会で検討



国見炭鉱を視察する  
県・市議会特別委員会の一行

市内3炭鉱のうち、東山代町の国見炭鉱と山代町の久恒炭業楠久炭鉱が突然5月6日に閉山を通告、組合もこれを認めたため、5月末には閉山することになりました。

市は、閉山が大きな社会問題であることから7日に対策本部を設置、8日には市議会全員協議会に報告、その対策について協力を求めました

市議会は、「産炭地振興調査特別委員会」を設け、各関係機関へ両炭鉱の継続再建に努力するよう要請するとともに、現在、閉山後の対策を検討しています。

### 両炭鉱の人口 2,500人

国見炭鉱は、人口1,200人(354世帯)で、従業員416人・出炭量12万5,000トンです。現在、約4億円の借金をかかえています。

同鉱は、毎月400万円～500万円の赤字をだし、昨年の水害で被害を受けたため、9月末まで緊急措置として賃金2割カット案を組合に示し協力を求めましたが、妥結できず、閉山通告を組合が認める事態になったものです。

楠久炭鉱は、人口1,300人(324世帯)で、従業員430人・出炭量8万7,000トンです。

同鉱は、閉山理由として

▷採炭切羽や排気坑の土砂くずれなど坑内条件がよくない

▷従業員が集まらない

▷累積借金が13億円もあり、毎月2,000万円赤字をだしている

▷経営続行すれば、賃金遅配・資材費や電力料などの未払いも考えられ、使用者・労働者の将来のため閉山が最善の方針であることなどをあげています。

### 市税の減収 1,000万円

閉山になれば、伊万里市に次のような影響が考えられます。

▷市税収入が約1,000万円減る

▷従業員が850人減り、その家族も含めて2,000人以上が、他市町村へ転出するおそれがある

▷小中学生・高校生の急減による教育の問題

▷商店街の販売1億4,000万円減

▷鉱業生産額7億6,000万円の減

### 山口市長の談話(5月20日)

過去において炭鉱閉山がいろいろな社会的問題を派生しており、両炭鉱の存続について、市議会とともに努力したが存続の望みは少ない。

最悪の事態も考え、5月7日に、離職者・民生・中小企業・用水・税務・教育・鉱害・環境衛生の8対策部からなる炭鉱閉山対策本部を設け、あやまちのない対策を検討している。

市議会は、石炭産業の安定強化についての意見書を政府へ提出するなど運動しているが、国も石炭産業の抜本施策について検討しており、市内でただ一つ残っている立川炭鉱もあるので、中小炭鉱育成の暖かい施策をとるようこんごも働きかける。

## 内職相談所も

ご利用ください

ことしから県内職公共職業補導所に「内職相談員」を設置、相談員が内職の相談・あっせん・苦情処理・内職グループの育成指導を行ないます。相談員は、木須町の池田千鶴さんです。

ご希望のかたは、気軽にご利用く

ださい。

相談日 毎週水曜日・10時～15時  
場所 市役所市民相談室

そのほか、従来から市役所市民相談室で開設している法律相談・交通事故相談もご利用ください。無料で相談に応じます。

法律相談日 毎月第3金曜日

交通事故相談日 毎月第2・第4木曜日

# 市庁舎は立花台地に建てたい

## 市庁舎建設審議会に諮問

山口市長は、5月18日、市庁舎建設審議会（田代正男会長）に対して「市庁舎は立花台地に建設したい」と諮問、同審議会は、24日、会議を開き、6月上旬に現地を見た上で審議を続けることにしました。

なお、当日、市長は、審議会に7月答申の希望を述べました。

市庁舎は市民のために重要な役割りを果たすため、位置も市全体の立場から決めねばなりません。

現在、工業・商業・農業の調和のある都市づくりによる快適な市民生活を目標に、総合土地利用計画をたてています。

都市地域は、さきに建設省が認めた街路計画と関連しますが、昭和60年の人口を10万人とした場合、現在の100ヘクタールの市街地が500ヘクタールに拡がると予想しています。

以上のような開発基本方向を前提

として立花台地を候補地に諮問しましたが、用地を決定するには、▶市内の各地から交通が便利であること ▶用地が取得しやすいこと ▶災害を受けないこと ▶公共センターになることなども重要な要素になります。

このような総合的な見地から都市地域内に適地を求めると、市庁舎が他の公共的機関の施設も誘導する機能をもっていることから他の施設用地も含めた広大な敷地を必要とし、いまの市街地では無理です。

現市街地の北部を対象にみると、北部産業道路（バイパス）の実現には相当の年月がかかり、市街地との連絡道路にも問題があります。

立花台地をもつ南部地区は、国道202号線のバイパスと取付道路の決定・駅南地区区画整理事業の実現可能なことなどから急速に南へ都市化していくことが考えられます。

また、立花台地は、広大な市有地であり、行財政上の問題も少なく、しかも、県総合庁舎や市農協会館の建設予定地に隣接しているため公共センターとしての形成も可能です。

更に、災害に対しても安全で、地盤もよく建設技術上の問題も少ないという利点があります。

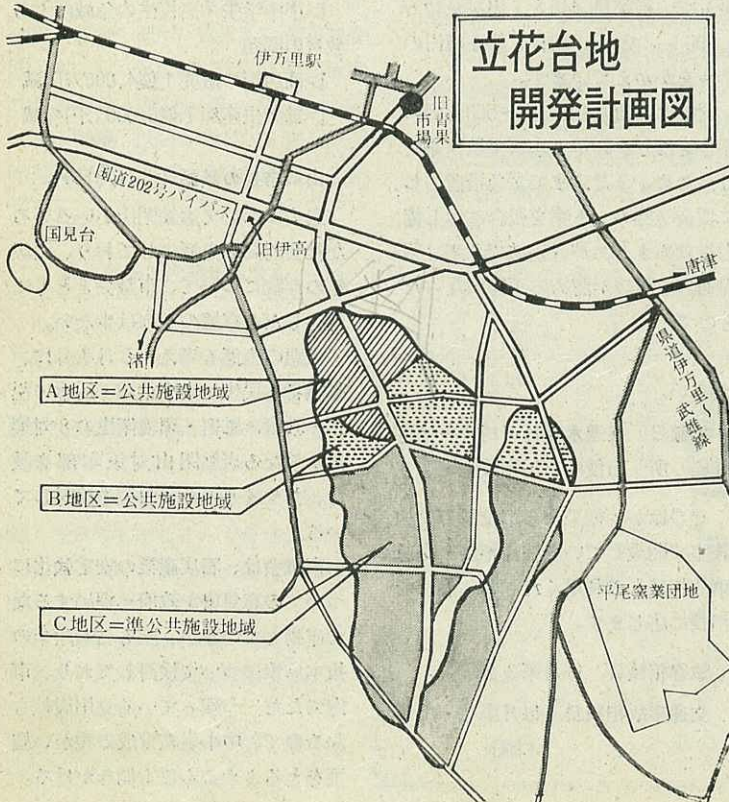
市執行部は、5月25日の臨時市議会で立花台地開発計画の粗案を発表しました。（略図参照）

同計画案は、台地を3区分し、ことしから8年間で開発しようという案です。

A地区は公共施設地域として昭和46年度までに市庁舎や農協会館の建設が計画されており、更に医師会館看護学院なども予定されています。

B・C地区は、A地区に市庁舎や農協会館などを建設し、開発されてくると、派生的に他の公共的施設も建設されることが予測され、B地区を公共施設地域に、C地区を準公共施設地域として保有し、こんごの推移によって現実にマッチした計画をたてていくつもりです。

この開発には、道路建設が重要な役割りを果たします。そのため、さしあたって青果市場あと地からバイパスへの取付道路とバイパスから台地までの道路、更に台地内の幹線道路を計画しています。



# 放ち飼いの犬は 捕えたら返えすな

～～～～～ 市政モニターの意見

… ことしの3月に市政モニターに提示した「部落の統廃合」「学校の統…  
… 廃合」「野犬対策」「町の美化」についての回答がまとまりました。 …  
… 市や県の仕事だけでなく、市民生活のなかにも市民各自が自分をかえ…  
… りみて行動しなければ、社会に迷惑をおよぼすような——例えば、野犬…  
… 町のごみ——問題も多いことから、モニターの意見を求めたものです。 …

### 部落の統廃合は 関係住民の話し合いで

(現況) 区費や部落有財産などから町内で転居しても前住所の籍をもった世帯が多いとか、部落の一部が飛び地として他部落にあるなど、部落の統廃合や行政区の整理の対象になるようなか所があります。

(意見)▷ 新天町の一部に立花町西門造寺が、川東に西八谷堀が入りこむなど飛び地が市内各地にあり、市や部落の連絡・会合に不便である

- ▷ 統廃や整理は、区長まかせにしないで、因習にとらわれることなく、住民全部で話し合って解決せよ
- ▷ 統合すれば、住民の心のつながりが心配になる。部落統廃合の前提として、まず、消防団を統合せよ

### 学校統合は 道路などの整備を前提に

(現況) 父兄の一部では、交通も便利になったので、教育向上のために一部の学校は、近くの学校と統合すべきだという声が出ています。

出生の減から分校でない小学校もすでに複式学級が予想されています

(意見)▷ 自動車やバイクは、どの部落にもあるので、それをこども送迎用にしてでも統合せよ。

- ▷ 複式学級をもつ学校は、現在

の校区にとらわれず、もっとも交通に便利な学校へ統合せよ。

▷ 遠距離通学は、低学年には無理だ。道路整備や市・地元・父兄負担によるスクールバス配置・篤志家の車の提供・寄宿舎建設などの統合条件を整備しなければ統合はできないと思う。

▷ 統合する学校までの距離・地勢・気象・道路・交通機関など大きく配慮せよ。

### 捕獲人を常置して 徹底的に捕えよ

(現況) 野犬の横行で郵便・新聞・牛乳などの配達人や行商人に被害がでています。犬がほえついたり、飛びかかったりしたため交通事故さえおきています。

現在、市内に4,000頭の犬がいると推定されていますが、登録犬は、1,800頭にすぎません。

(意見)▷ 番犬でも玄関から離れたところにつなげば迷惑をかけない

- ▷ 農作物やにわとりを荒らす飼犬もいるのでつなぐことを強制せよ
- ▷ 人をかんだ犬の飼主には罰金を課すべきだ。

▷ 犬の世話ができない家庭は、犬を飼う資格はないと思う。

▷ 飼犬も家族の一員として税金をかけよ。

- ▷ 予防注射や登録をしない犬の

飼主に罰則を適用せよ。

▷ 放ち飼いの犬は野犬として捕え、捕えたら飼主に絶対に返えすな

▷ 捕獲員がいなければ毒殺ややむをえない。

▷ 野犬捕獲に賞金制度を設けよ

▷ 野犬買い上げ制度を設けよ。

▷ 区長・駐在員に徹底した犬の調査を頼み、強制登録・捕獲の権限を与えよ。

▷ 子犬や不用犬を世話する犬の銀行は設置できないか。

▷ 失対労働者から希望をとり、臨時に野犬捕獲をさせられないか。

▷ 捕獲員をおかないで対策に頭を痛めるのは馬鹿なことだ。捕獲員を常置して徹底的に捕えよ。

### 住民の手で 町の美化をとりもどそう

(現況) 伊万里の川や排水路は、すぐごみでいっぱいになります。青年会議所など、毎年、河川清掃奉仕をして市民に訴えているにもかかわらず、いっこうによくならないのが実情です。

(意見)▷ 町内会の会合で美化推進を話しあう。

▷ 公休日に清掃し、作業を通じて美化に関心をもたせよ。地区内の清掃は、地区住民でやるべきだ。

▷ 町内美化運動番付を作って啓蒙せよ。

▷ ごみを禁止区域に捨てる市民には罰則適用の制裁もやむをえない

▷ 区長・公民館長が中心になり常会・婦人会・青年団でとりあげ、具体策を実行せよ。

▷ ごみ捨て場に埋立地を指定したり、町のすみずみまで収集車をまわすなどの対策が必要だ。

▷ 簡易焼却器設置を啓蒙し、経費の一部を市で助成せよ。

▷ 部落美化デーを設けよ。

▷ ごみの多い地区は、市が清掃費を取りたてて対処せよ。

# 昭和43年度 市政モニター一決まる

## 市政モニターになったかた

住 所	氏 名	年 令	職 業
二里町内馬場	池田 九平	63	農 業
松島町	岩橋 鉄次	39	書道教授
黒川町大黒川	榎本 大造	59	農 業
〃 牟田	江里 義治	29	農 業
東山代町里	大久保澄子	56	主 婦
松浦町久良木	久保 勇	25	蛇目ミシ
立花町西円	倉町 幸男	37	前田電機
松浦町山形	古賀 誠六	40	岩尾磁器
二里町川東	多久島和江	36	主 婦
波多津町中山	田中 茂雄	39	農 業
〃 煤屋	田中 静男	41	農 業
立花町西円	田中丸住雄	45	玉 屋
浜 町	中山 藤八	57	理 髪 業
大川町駒鳴	野中誠一郎	50	農 業
蓮池町	樋口 亘	60	高砂工業
東新町	広瀬 正幸	38	製菓業
南波多町笠椎	前田 一三	32	農 業
大川町東田代	松尾 貢	43	農 業
立花町	松永 俊雄	47	農 業
本町一丁目	門司 岩男	43	種苗販売
柳井町	山口幸之助	64	新聞販売
山代町西分	横尾 初一	35	農 業
〃 浦崎	吉永 政次	66	食品販売
大坪町白野	吉原 豊次	48	農 業

昭和43年度の市政モニター24人が決まりました。

昨年のモニターは、応募されただけあって、200件以上のたよりがありました。

ことしも応募者のなかから選考委嘱しました。定員や地区別選考のた

め選考からもれたかたにはお気の毒に思います。来年もぜひご応募くださるようお願いいたします。

ことしのモニターの平均年齢は、49歳ですから、昨年よりやや高年齢者が多くなりました。それだけに、市としても、まじめな、しかも、いままでの体験にもとづく意見や助言がなされることを期待しています。

モニターの初会合は、5月28日、開きました。

### 池田県知事

### 駅南地区など視察



4月25日、池田県知事は、平岡土木部長・田中農林部次長らを帯同、吉野川・あなづ川の災害復旧事業を視察しました。

知事は、労務者不足で復旧事業がおくれているので、地元市町村も労働力の確保に努めてもらいたいと要請しました。

また、知事は、伊万里市の開発に重要な役割りを果たす駅南地区を新田川改修事業との関連で視察するとともに、立花台地の造成地にも足をのばし、初めて見てまわりました。

### 婦人会館で内職あっせん

市連合婦人会は、婦人会館事業として内職あっせんを始めました。

和裁・洋裁・ふとん類・編物の内職をご希望のかたは、はやめに婦人会館へ申しこんでください。

しごとは、自宅でもできます。婦人会員外も申しこみできます。申しこみ用紙は、婦人会支部長宅に準備しています。

申しこみ書には、住所・氏名・生年月日・希望する内職の種類を記入してください。

詳しいことは、婦人会館（電話伊万里3657）へお問い合わせください。

**【意見】**

市内でたばこを買えば郷土の建設につながる

三月の広報いまり特集号をみると、ことし、たばこ消費税が五千四百五十万円計上してある。市税総額の約十六％である。

伊万里のように市税のノビに期待できないところでは、たばこ消費税は大きな財源だと思ふ。

たばこの値上げで消費税もふえると考えられる。

もし、一千万円の増収になれば、幅五メートルの市道の簡易舗装が一キロメートルはできるはずだ。また危険校舎改築事業として、鉄筋二階建て十四教室と一千万平方メートルの屋内体操場ができる。

市内でたばこを買うことが結果的には郷土建設の手助けをしていることになるので、喫煙者のかたは、旅行するときは市内でたばこを買ってもらいたい。贈答用にも利用してもらいたいものだ。

山代町久原 宇曾 巖

皆さんの「声のひろば」です。意見、質問などをおよせください。採用分には薄謝をさしあげます。

投稿には、必ず住所・氏名を明記してください。紙上匿名を希望されるかたは匿名希望とお書きそえください。

広報統計係



南波多町の府招浮立が県の重要無形文化財に指定されました。

府招浮立は、建久3年（今から776年前）以来、戦時も中断することなく、今日まで伝承され、後継者作りには区長会も協力、永久保存に努めています。

市教育委員会は、この浮立が、古い伝統をもち芸能価値が非常に高いことから、昭和41年10月に無形文化財指定を県へ申請調査の結果、こんどの指定になったものです。

同浮立は、毎年10月10日、府招の権現神社祭で豊作を祈って奉納され



最もユーモアに富む恵比須大黒 一写真は南波多農協提供一

ます。県下に散在する浮立の多くが新しい振りつけを加えているなかで、府招浮立は古典そのままの形を口づてに伝承されており、総勢134人によ

る舞い浮立33曲目全部を舞うのに12時間もかかるといわれています。しかし、昭和24年以降、全曲目を舞ったことはなく、「御神」「三番」「恵比須大黒」など数曲を奉納しています。また、府招には西園寺実氏郷が書いたといわれる巻物「浮立奥義秘書」と太鼓・同撥の三品があり、歴代

の師匠が門外不出として保管、いま、6代目の師匠である松尾信一さん・鳥羽清太夫さん・山下清左エ門さんらに受け継がれています。

## 岩戸山貝塚 (東山代町)

### 来年本格的に調査

市教育委員会は、県教育庁の木下文化財係長や安本主事・県立図書館の森氏・郷土研究会の田中時次郎・林清八さんらの協力を受け、このほど、東山代町の文珠原と二里町の鳥帽子山の巨岩群・岩戸山貝塚を調査しました。

その結果、次のことが判りました。岩戸山貝塚は、東山代町脇野の岩戸神社境内にあり、1,700年ぐらい前の弥生末期のものと推定されています。

貝塚は、県内では唐津湾と有明海東部沿岸に発見されただけで、伊万里市では初めてのものとして貴重なものです。

貝塚は、地上に露出し、厚さ70cm幅6m50cm・奥行き11m50cm・傾斜30度です。貝の種類も多いことから木下係長は、当時と現在の貝の比較など、生物学上の参考になろうと語っています。

また、貝塚が当時の人間が捨ててきたものであることから近くに住居あともあるのではないかと見られています。

この貝塚から南西に300mぐらい離れたところにある白蛇山洞穴遺跡からは、土器片・黒よう石の石器類が発見され、岩をくりぬいて室町時



白蛇山洞穴遺跡を調べる調査団

代に作られたとみられる高さ30cmぐらいの五輪塔群の史跡もあります。

すぐ近くには、松浦莞の祖、源直が建立したという真言宗宝積寺があり、室町時代に栄えた密教寺院の聖域ではないかとみられています。

貝塚と洞穴遺跡は、県の手によって、来年本格的に調査されます。

それまで、市教委は、部落の協力を受け、貝塚に柵を設け立ち入り禁止にして保存することにしました。

古墳時代の石室と考えられていた文珠原と鳥帽子岳の巨岩は、自然石の風化現象によるものと判断されました。

### 陸海上航 自衛官募集

年令 18歳～25歳未満  
詳細は、市役所総務課へお問い合わせください。

# 市民交通傷害保険 9,600人加入

## 最高は黒川町の33%

市民交通傷害保険加入者数がま  
まりました。

市民65,691人のうち9,638人が加  
入しています。町別には、黒川町が  
3人に1人の割合で加入しており、  
交通事故に対する関心が深いよう  
です。南波多・大川・二里の各町が加  
入率20パーセント以上になっていま  
す。

しかし、事故の多い伊万里町は、  
わずか7.2パーセントの加入率です。  
5月は、17日間に22件の交通事故

が発生し、28人の死傷者がでまし  
た。しかし、不幸にして、これらの  
死傷者は、どなたもこんどの保険に  
加入していませんでした。

傷害保険は、いつでも加入できま  
す。6月に加入するかたは、1人当  
たり保険料 330円と印鑑をもって、  
市役所市民課か各出張所・金融機関  
窓口へお申しこみください。

### 市民交通傷害保険加入者

(昭和43・4・30現在)

町名	人口	加入者	加入率
伊万里	21,422	1,541	7.2
黒川	3,472	1,156	33.3
波多津	3,893	519	13.3
南波多	3,672	1,006	27.4
大川	5,878	1,327	22.6
松浦	4,059	654	16.1
二里	5,735	1,194	20.8
東山代	6,954	1,120	16.1
山代	10,606	1,121	10.5
計	65,691	9,638	14.7

## 大川農協有放施設できる

### 市役所だよりも放送

大川農業協同組合（宮本岩見組  
長・組合員 612人）に、有線放送施  
設ができました。ことし1月に着工  
していたもので5月6日から試験放  
送・5月末に完成します。

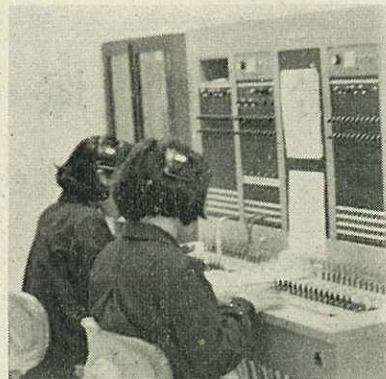
同施設に加入している世帯は、非  
組合員も含めて 644世帯で、秘話個  
別方式をとっています。

今月から電々公社の検査が行なわ  
れることになっています。

検査が終われば公社線との接続も  
できるようになります。

基本料金は、月 250円・通話度  
数料 5円です。

同農協の計画では、毎日、6時・  
12時・18時・21時のお知らせの時間  
や農事放送など、放送時間を2時間  
予定しており、市役所だよりなど市



大川農協有放室の交換台

広報活動にも利用させてもらうこ  
にしています。

同農協の有線放送施設の完成で、  
市内の有放加入世帯は、6,530世帯  
になり、全世帯の42%になりました。

### 自動車取得税 7月1日から

7月1日から新たに自動車取得税  
ができました。この税金は、市町村  
道など道路をよくするための費用以  
外には使えません。

課税は、自動車を売買・譲り受け  
て取得した人が対象になります。新  
車・中古車どちらにも課税されます  
税額は、取得価格の 100分の3で  
すから、100万円で買ったかたは、  
3万円になるわけです。しかし、取  
得した価格が10万円以下のときは、  
課税しません。

自動車を取得した人は、次にかか  
ける日までに陸運事務所にある県分  
室に取得税申告書を提出し、税金を  
納めてください。この場合、売買契  
約書か取得価格を証明する書類の写  
しをそえて申告してください。

▷新規登録……登録・届出のとき

▷移転登録……登録をすべき日

▷自動車検査証の記載事項変更

……記入すべき日

詳しいことは、県税務課か県税事  
務所へお問い合わせください。

### 短期人間ドックのご利用を

人生も後半になると、からだの各  
部に老化現象が出はじめ、いろんな  
病気になるようになります。

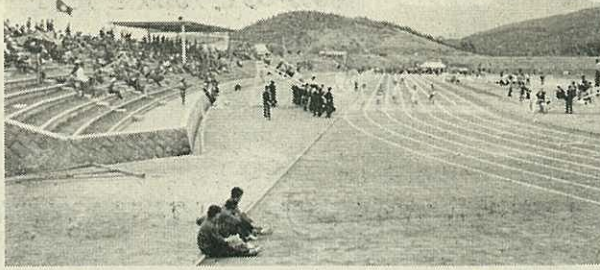
成人病を早めに見つけ、軽いうち  
に手当てを加えようというのが「人  
間ドック」です。

市民病院は、市町村職員共済組合の  
人間ドック契約病院として2泊3日  
の短期ドックを利用できるようにな  
りました。

短期ドックの利用は、市民病院へ  
お問い合わせください。

料金は、1万3,500円です。

市民病院 TEL 4121



### 石田選手(伊農高教員)大会新記録

5月5日の第4回国見台陸上競技選手権大会に九州各県・大阪などから700人の選手が参加しました。この大会で、伊農高教員石田正道選手の走り幅とび6.95mなど15の大会新記録が生まれました。

### 行政相談委員を

ご利用ください

国や県・市の窓口とか手続きがよくわからない・行政のありかたについての意見や要望・個々の行政についての不平や不満はありませんか。

このような相談に応ずるのが、行政監察局や行政相談委員です。

市内の相談委員は、浜町の斎藤正雄さん(電話伊万里3287)と東山代町大久保の岩本判三さん(電話桶久146)です。いつでも秘密・無料で相談ののってくれます。

### 日本脳炎予防接種

▶対象者 生後6か月以上の希望者

▶接種回数 ・昨年接種をうけていないかたは2回 ・昨年接種をうけたは1回 ▶料金1回 150円

次のかたは無料です。42年度市県民税課税証明書・生活保護受給票を提出してください。

・市県民税が均等割以下の世帯で6歳未満と55歳から64歳までのかた  
・生活保護世帯の全員

▶小中学校・保育園の生徒児童は、各学校・保育園で申込者をまとめて実施します。

### ▶日時と場所

1回目	2回目	時 間	場 所
	6月4日	1.30~2.30	立川集会所
	〃	1.30~3.00	大川中
	6日	1.30~2.30	波多川小
	〃	〃	東黒川小
	7日	1.30~3.00	東山代小
	〃	1.30~2.30	滝野小
6月5日	12日	1.30~3.00	黒川小
〃	〃	〃	松浦小
10日	18日	〃	波多津小
〃	〃	1.30~2.30	波多津東小
11日	19日	1.30~3.00	南波多小
13日	20日	〃	二里小
14日	21日	〃	大川内小
〃	〃	〃	牧島小
17日	24日	〃	山代西小
25日	7月2日	〃	山代東小
26日	3日	〃	大坪小
27日	4日	〃	伊万里小

※立目校区は、6月27日・7月4日伊万里小学校で行ないます。

明治8年には、すでに軍隊や巡査制度がありました。このため、華族や士族の帯刀は必要でなく、廃刀することが望ましいと明治9年3月、帯刀禁止令がでました。

禁止令に対して、全国士族の不平が多く、熊本神風連の騒動などは、この禁止令に刺激されたところが多いようです。

「刀」は、士族階級にとって武士の魂としてとうとばれてきました。帯刀が禁止され、日本民族のなかに流れ続けてきた武士道の精神はうすれてきました。しかし、第2次大戦の特攻隊精神は、武士道の影響をうけていたものと思われま。

敗戦で民主主義・個人主義が尊重されるようになり、長い歴史をもつ



### 士民の帯刀を禁ず(明治9年)

いまのような激動する社会は、ともすれば、自分自身の存在を忘れさせがちになります。社会教育的見地から明治のはじめごろと現在を結びつけて、人間の歴史をひもどく時間がほしいものです。 — 3 —

日本民族精神の良い面までも消え去ろうとしています。

現在の青年は、このような時に生まれ、混乱した時代に民主主義の教

育をうけてきました。その結果、自分だけを信じる・社会連帯感に欠ける・換金的・ドライ・せつな主義・快楽主義・生きるための目標をもたない・もっともたいせつな「考える」ことをしない青年になりつつあるといえます。

現代の青年に、武士道精神がないのではなく、奥深く眠っているのではないのでしょうか。

武士道の善悪は別にしても、社会生活のルールを身につけ、質実剛健な青年を育てるのが社会教育の一つの大きな目的です。

機械化しつつある人間を、ほんとうの人間とするために「人間復興」の運動が必要ではないでしょうか。

福祉年金 所得状況届

福祉年金所得状況届をしないと、9月期(5月~8月までの分)以後の年金が受けられません。受給権者あての通知はしませんのでご注意ください。

▶日時と場所

Table with 3 columns: 日, 場所, 対象地区. Lists dates from 10th to 17th and corresponding locations and districts.

- ※時間 9時30分~3時30分
※国民年金証書を持って、世帯の状況に詳しい人がおいでください
※当日、つごうの悪い方は19日以後市役所市民課へおいでください。
※指定日に届をされないと、受領日が1か月ぐらいおくれます。

広報いまりの号外おかあさん版を発行

回覧用の旬報は廃止

昨年9月から回覧用の旬報を月3回発行してきましたが、これを廃止し、6月から広報いまりの号外「おかあさん版」を各世帯に配付することにしました。

旬報を号外に切りかえたのは、5月上旬に実施した広報アンケートや市政モニターの意見の結果

▶回覧が遅れるため予防接種が受けられない

▶ともかせぎの世帯など回覧されない地区がある

ない地区がある

▶回覧が負担になるなどの意見が多かったためです。

旬報の「季節だより」などの愛読者のかたには、申しわけないと思います。

「おかあさん版」は、お知らせ中心に毎月15日づけて発行しますから、予防接種の日時などは、これと「広報いまり」を見てください。

毎月15日 各家庭へ配る



郷土の勉強におおわらわ

4月末から5月上旬にかけて、市役所は、各小学校1年生と中学1年生の訪問を受けました。

小学生は、先生につきそわれて、市役所内を見てまわりました。

中学生は、社会科の単元にある「郷土」の資料収集のためでした。人口や商業・農業などの詳しい資料を係員に聞いたり、写したりで学習準備におおわらわでした。

資料写しや係員の説明を聞く中学生

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

▼香典返しを寄付

- 四千元 益永義晴(陣内)
亡父前山常次

- 五千元 弘川勝次(瀬戸)
町中通 亡母サト

- 壹万円 前川沢次(二里)
町金武 亡母ソフ

- 参千元 国安亘(大川町)
駒鳴 亡妻テツ

- 壹万円 池田勝二(二里)
町八谷 亡祖母タダ

- 五千元 幸松百子(大川内町平尾)
長男隆文

- 壹万五千元 岩崎タモ

- 五千元 前川久吉(大川内町岩谷)
亡妻トウ

- 壹万円 竹下友一(本町三丁目)
亡妻静香

- 壹万円 山口勇夫(大坪町白野)
亡父三郎

- 壹万円 北島正太(二里町川東)
亡母チヨ

- 五千元 中倉岩夫(東山代町川内野)
亡祖母トウ

- 壹万円 辻雪野(大川内町福野)
亡夫幸

- ▼篤志寄付

- 参百元 匿名(牛込局消印)

- 壹千元 諸岡照代(山代町久原)
拾得物特期満了

- 教育振興奨励基金へ

- ▼香典返しを寄付

- 貳万円 高瀬謙爾(大川町戸石川)
亡父徳蔵

- 壹万円 原口徳助(木須町東)
亡母夕子

- 壹万五千元 藤瀬常次(木須町馬)
伏 亡父松五郎

- 五千元 佐藤一十昭(山代町久原)
亡弟功

- 市庁舎建設基金

- ▼香典返しを寄付

- 壹万円 小松敬(松浦町久良木)
亡父源四郎

